別記第２号の３例示様式（指導要綱第４条）

安全対策対応状況書（予防措置）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 掘削許可深度 | ｍ |  | 掘削機械の名称、型式 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 掘削工事請者 | 所在地 |  |
| 名称及び電話番号 |  |
| さく井工事業許可番号 |  |
| 現場代理人氏名 |  |
| 現場代理人に建設業法、鉱山保安法上の資格があればその名称 | （注） |

|  |  |
| --- | --- |
| 天　然　ガ　ス　安　全　対　策 | 火気の取扱い【火気使用禁止範囲、火気使用禁止区域と使用可能区域との区画、安全担当者、点検頻度、点検記録、作業従事者教育等について具体的に記載】 |
| 消火設備【名称、型式、台数、点検頻度、点検記録（点検者）等について具体的に記載】 |
| ガス濃度測定装置【名称、型式、測定頻度、測定記録（測定者）等について具体的に記載】 |
| ガス量測定装置【名称、型式、測定頻度、測定記録（測定者）等について具体的に記載】（設備設置予定深度：　　　　　ｍ、設備設置予定年月日：　　　　年　　月　　日） |
| ガス検知器【名称、型式、警報発令濃度、台数、設置場所、最終検定日、測定頻度、点検記録（測定者）等について具体的に記載】 |
| 噴出防止設備【名称（遠隔操作型か簡易型か、遠隔操作型が望ましい）、型式、耐圧能力、点検頻度、点検記録（点検者）等について具体的に記載】（設備設置予定深度：　　　　　ｍ、設備設置予定年月日：　　　　年　　月　　日） |
| ガス分離設備【名称、型式、ガス処理方法（大気放出か燃焼か）等について具体的に記載】（設備設置予定深度：　　　　　ｍ、設備設置予定年月日：　　　　年　　月　　日） |
| 照明設備【防爆型照明の名称、型式、数量等について具体的に記載】 |
| 櫓の倒壊防止対策【櫓の名称、型式、高さ、耐荷重、控え索の本数等について具体的に記載】 |
| その他の安全対策 |
| 備考【天然ガス安全対策が不要な場合はその理由】 |

（注）記入例：指定建設業監理技術者、さく井技能士、地質調査技師、丙種上級鉱山保安技術職員、

鉱山保安技術職員（鉱場保安、機械保安、電気保安、乙種鉱害防止）等

 ＊記入しきれない場合は、別紙を添付すること。

 ＊安全対策についてマニュアル(計画書)がある場合は、併せて添付すること。